

学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

◆卒業(修了)要件

(学 部) 本学学則第 4 条に規定する修業年限以上在学し、別表第一に定める授業科目を履修し、124 単位以上を修得しなければなりません。

(大学院) 本大学院学則第 5 条に規定する修業年限以上在学し、修士課程及び博士前期課程においては、30 単位以上(心理学研究科においては 43 単位以上)修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、当該課程の目的に応じ、修士論文審査及び最終試験に合格しなければなりません。

博士後期課程においては、12 単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、当該課程の目的に応じ、博士論文審査及び最終試験に合格しなければなりません。

◆単位について

(学 部) 授業科目の単位の計算方法は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね 15 時間から 30 時間までの範囲の授業時間をもって 1 単位とします。

(大学院) 授業科目の単位の計算方法は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね 15 時間から 30 時間までの範囲の授業時間をもって 1 単位とします。

◆学習の成果に係る評価

(学 部) 授業科目の成績の評価は、秀、優、良、可、不可をもって表し、可以上を合格とします。成績評価の基準は下表のとおりです。

秀	優	良	可	不可
100~90 点	89~80 点	79~70 点	69~51 点	50~0 点

(大学院) 授業科目の成績の評価は、S、A、B、C、Dをもって表し、C以上を合格とします。成績評価の基準は下表のとおりです。

S	A	B	C	D
100~90 点	89~80 点	79~70 点	69~51 点	50~0 点

◆必要単位修得数及び必修・選択必修科目

(学 部) 卒業するためには 124 単位以上の単位の修得のほか、必修科目を含め以下に定める区分ごとの修得単位数を修得しなければなりません。

【人間学部人間文化学科】

区 分	全学共通科目(外国語以外)	全学共通科目(外国語)	学科専門科目	自由選択科目
単 位 数	32 単位以上	4 単位以上	68 単位以上	18 単位以内
必 修 科 目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」	「専門演習」「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—

【人間学部心理学科】

(令和 3 年度以降の入学生)

区 分	全学共通科目(外国語以外)	全学共通科目(外国語)	学科専門科目	自由選択科目
単 位 数	32 単位以上	4 単位以上	68 単位以上	18 単位以内
必 修 科 目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」	「心理学概論Ⅰ」「心理学概論Ⅱ」 「社会心理学概論(社会・集団・家族心理学)」 「臨床心理学概論」「心理学研究法」 「心理学実験基礎(心理学実験)」 「心理学統計法Ⅰ」「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—

(平成 30 年度~令和 2 年度入学生)

区 分	全学共通科目(外国語以外)	全学共通科目(外国語)	学科専門科目	自由選択科目
単 位 数	32 単位以上	4 単位以上	68 単位以上	—
必 修 科 目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」	「心理学概論Ⅰ」「心理学概論Ⅱ」 「社会心理学概論(社会・集団・家族心理学)」 「臨床心理学概論」「心理学研究法」 「心理学実験基礎(心理学実験)」 「心理学統計法Ⅰ」「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—

【人間学部子ども発達学科】

(令和5年度以降の入学生)

区分	全学共通科目(外国語以外)	全学共通科目(外国語)	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32単位以上	4単位以上	68単位以上	18単位以内
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」	「専門演習」「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—

(平成31年度～令和4年度入学生)

区分	全学共通科目(外国語以外)	全学共通科目(外国語)	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32単位以上	4単位以上	68単位以上	18単位以内
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」	「教育心理学」「教育原理」「保育・教育課程論」「専門演習」「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—

【経済経営学部経済経営学科】

区分	全学共通科目(外国語以外)	全学共通科目(外国語)	各科目群	自由選択科目
単位数	32単位以上	4単位以上	68単位以上	18単位以内
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」	「経済学総論」「経済学」「経営学総論」「経営学」「会計学総論」「専門演習」「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—

(大学院・修士課程及び博士前期課程) 卒業するためには以下に定める必修科目を含め30単位以上(心理学研究科においては43単位以上)を修得しなければなりません。

【大学院心理学研究科臨床心理学専攻】(修士課程)

<必修科目> 「臨床心理学特論Ⅰ」(2単位)、「臨床心理学特論Ⅱ」(2単位)、「臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援に関する理論と実践)」(2単位)、「臨床心理面接特論Ⅱ」(2単位)、「臨床心理査定演習Ⅰ(心理的アセスメントに関する理論と実践)」(2単位)、「臨床心理査定演習Ⅱ」(2単位)、「臨床心理基礎実習Ⅰ」(1単位)、「臨床心理基礎実習Ⅱ」(1単位)、「心理実践実習A」(2単位)、「心理実践実習B」(2単位)、「心理実践実習C」(1単位)、「臨床心理実習Ⅰ(心理実践実習D)」(5単位)、「特別課題研究Ⅰ」(4単位)、「特別課題研究Ⅱ」(4単位)

【大学院子ども教育学研究科子ども教育学専攻】(修士課程)

<必修科目> 「教育課題研究Ⅰ」(2単位)、「教育課題研究Ⅱ」(2単位)、「教育課題研究Ⅲ」(2単位)

【大学院経営学研究科経営学専攻】(博士前期課程(修士課程))

<必修科目> 「研究指導Ⅰ」(4単位)、「研究指導Ⅱ」(4単位)

(大学院・博士後期課程) 卒業するためには以下に定める必修科目を含め12単位以上の単位を修得しなければなりません。

【大学院経営学研究科経営学専攻】(博士後期課程)

<必修科目> 「特別研究指導Ⅰ」(2単位)、「特別研究指導Ⅱ」(2単位)、「特別研究指導Ⅲ」(2単位)

◆取得できる学位

卒業(修了)要件を充足した者については、教授会(大学院は研究科委員会)の議を経て、学長より以下の学位が授与されます。

	学部・学科又は研究科名	学位
学部	人間学部 人間文化学科	学士(文学)
	人間学部 心理学科	学士(心理学)
	人間学部 子ども発達学科	学士(人間学)
	経済経営学部 経済経営学科	学士(経済経営学)
大学院	心理学研究科 臨床心理学専攻 修士課程	修士(臨床心理学)
	子ども教育学研究科 子ども教育学専攻 修士課程	修士(教育学)
	経営学研究科 経営学専攻 博士前期課程	修士(経営学)
	経営学研究科 経営学専攻 博士後期課程	博士(経営学)